

例会日/毎週木曜日 12:30
例会場/グランプラザ中津ホテル TEL 0979-24-7111
事務局/〒871-0055 中津市殿町1383の1 中津商工会館2F
TEL 0979-22-9716 FAX 0979-22-9722
e-mail office@n-heisei.org
<http://www.n-heisei.org/>

第1259回例会 平成28年5月26日(木)

- 本日の例会プログラム ゲスト卓話「投資のすすめ」
豊和銀行中津支店 次長 佐藤真一郎氏
- ◎次回例会プログラム ゲスト卓話「神道について」
中津神社宮司 長谷川保則氏



前回(1258回例会)の記録 平成28年5月19日(木)

■ゲスト	■出席報告
正行寺 副住職	会 員 数 25名
末広武士氏	免 除 者 数 3名
	対 象 者 数 22名
■ビジター	本日出席者 15名
田原和己氏	欠 席 者 数 7名
(Rotary E-Club Sunrise of Japan)	出 席 率 68.18%
秋吉 実氏	
(杵築RC、地区米山記念奨学会部門長)	

■1257回出席報告の修正
1257回欠席者 6名
メイクアップ 2名
欠 席 者 4名
修正出席率 72.73%→ **81.82%**

●メイクアップ
加来会員(サンライズEクラブ4/28)
黒瀬会員(中津中央5/10)

●欠席者
粉倉会員、長野(修)会員、出納会員、土居会員

◎ロータリーソング 我らの生業

◎会長の時間 辛嶋会長

明日から5月も下旬です。5月は昔から漢字でいろんな表し方がされました。皐月とも書きます。

例えば、五月晴れ(さつきばれ)は、カラッと晴れた青空に鯉のぼりが泳ぐイメージがあります。

五月女(さおとめ)は、この季節に田植えをする女性の、特に若い田植え娘のイメージで早乙女とも書きます。

五月闇(さつきやみ)は、童謡の「夏は来ぬ」に出てくる一節で「五月闇蛍飛び交い・・・」という真つ暗な夜のイメージです。

五月雨(さみだれ)は、豪快な雨の状況が思い浮かびます。蕪村の俳句に「五月雨や大河を前に家二軒」また芭蕉の句に「五月雨を集めてはやし最上川」などが思い浮かびます。

五月病は、4月に入学や入社した新入生や新入社員が、



4月中はいろんなイベントや何かに緊張し、ほっとして日常生活に戻ったとき、うつ状態になることをいいます。

五月蠅い(うるさい)は、当て字ですが、五月のハエがうるさいので「五月蠅」と書いてうるさいと読みます。五月蠅いと言われないうちにこれぐらいでやめます。

◎幹事報告 宇都宮幹事

●例会変更 日出RC

●週報受理 熊本平成RC、杵築RC

●幹事報告

・平成ロータリー姉妹クラブ合同例会・交歓会のご案内

・中津RCより6月例会プログラム

・熊本西南RCより創立40周年記念式典並びに祝賀会中止のお知らせ

・2016～17年度 RI理事指名委員会委員決定のお知らせ

・ハイライトよねやま194号



◎本日のメニュー



◎その他報告事項

辛嶋会長から奨学生へ
奨学金の授与。

2016年5月より、中津
平成RCが米山記念奨学
会・奨学生の「世話クラ
ブ」になりました。

奨学生 胡 正倫君

APUアジア太平洋研究科（中国・重慶出身）

★日本に来て5年目です。去年9月にAPUを卒業し、
只今同大学院の1年生です。よろしくお願いします。



世話クラブとは？

日本には約2,300のロータリークラブがあります。その
うち1つのクラブが、1人の奨学生の「世話クラブ」とな
ります。米山奨学生は世話クラブの例会に月に一度出席し、
ロータリー会員と積極的に交流して国際交流・相互理解を
深めるとともに、ロータリーの奉仕の心を学びます。

◎委員会報告

秋吉 実氏（地区米山記念
奨学会部門長）、胡 正倫
君（奨学生）、田原和己氏
（Rotary E-Club Sunrise of
Japan）



奉仕プロジェクト委員会青少年奉仕担当 若松会員

2016年6月5日（日）10：00～安心院旅行村にて清浄
園園児との交流会を中津平成RC例会として開催します。
午前中、陶芸教室、昼食にバーベキューを行います。ふるっ
てのご参加願います。

◎ニコニコボックス 担当：クラブ管理運営委員会

〔出納会員〕震災以来、児童養護施設九州ブロック長とし
て激務に見舞われています。地震から1週間目に被災現地
に入りましたが、熊本市の児童養護施設12箇所、かなり
の被害を受けてます。私の施設でも5名、熊本から子供を
一時預かり避難させました。人の手の大切さを感じてます。
〔田原和己氏〕久々にメイクアップします。Eクラブで頑
張ってます。

〔土居会員〕末広さん、今日はよろしくお願いします。熊
本市中央区では幼稚園が二園、地割れで移転を余儀なくさ
れてるようです。今後様々な角度での支援が必要です。大
分の会長とともに今年から九州地区の会長も務めるよう
になりました。忙しくなります。

〔秋吉実氏〕地区米山記念奨学会部門長を3年間務めさせ
ていただきます。奨学生・胡正倫君をよろしく願いいた
します。

〔中島会員〕たくさんのニコニコありがとうございました。
末広さん、今日はありがとうございました。

◎ゲスト卓話

ゲスト卓話「正行寺の活動報告」

正行寺 副住職 末広武士氏



正行寺は、天正7年（1579年）に創建され
た真宗大谷派のお寺です。江戸時代には、皆往院鳳嶺や、
雲華上人と呼び親しまれている雲華院大含といった学者を
輩出致しました。現在の住職で25代目となります。20年
前、現在の住職が継職してから始めた新しい活動をご報告
致します。どの活動も様々な方にご尽力頂き、支えられて
いる活動です。

1 正信偈に学ぶ会

正信偈に学ぶ会は、毎月1度、19時20分～21時まで、
7月に夏の一日勉強会を実施しています。真宗門徒が朝夕
にお勤めする正信偈をテキストに、龍谷大学大学院教授で
あり、宇佐市の佐藤第二病院院長の田畑正久先生に御講義
頂いております。田畑先生は、九州大学医学部在学中に、
細川巖師に出会うことで仏法とのお縁をもたれ、仏教と医
療の協力関係の文化を創ることを目的に活動されていま
す。

2 雲華まつり

雲華まつりは毎年4月に実施しています。雲華上人の遺
徳を偲ぶ事、門徒間の親睦、地域の方との交流を操める事
を目的とした正行寺の学園祭の様な行事です。10時から
法要を勤め、法要後、アトラクションをして頂いておりま
す。今年は緑ヶ丘中学校の吹奏楽部に演奏して頂きました。
会場では雲華上人の書や掛軸の展示、版画や竹細工などの
門徒さんの作品の展示会、囲碁大会やお茶席などの催しを
しています。また門徒さん手作りのカレーライスや筍御飯
などを販売しています。

3 子ども会

夏は「一日一休さん」として1泊2日の子ども会を、冬
は「子ども報恩講」として半日の子ども会を実施していま
す。対象は小学生で50人くらいの児童に参加頂いており
ます。スタッフは門徒さんに来て頂いていて最高齢者は
90歳です。「いのち」をテーマにいのちの大切や宗教的情
緒に触れること、願われているいのちを感じとることを目
的として実施しています。高齢者が人生で学び願った「こ
れだけは子どもに伝えたい」という思いが熱意となって子
どもに伝わり非常によい会となっています。

この度は活動報告の機会を頂き、あの人にもこの人にも
支えられている活動だった、おかげさまで一緒に楽しい時
間が持てたと振り返り、改めて感謝致しました。このよう
な機会を頂きましてありがとうございました。